



# 飛翔

学校だより 号外  
水戸市立赤塚中学校  
平成25年12月24日

## 学校評価アンケート

11月29日(金)付けでお願いしました「保護者による学校評価アンケート」には、実家庭数400軒中のべ363名、全校保護者の90.8%の方がご回答くださいました(12月10日現在)。ありがとうございました。

今年度は、本校のこれまでの学校評価アンケートの在り方を見直し、教職員・保護者・生徒自身の3者の立場から生徒(自身)の姿を見ることによって教育活動を振り返り、今後の充実に生かせるように整理しました。

今回の学校だよりでは、速報として、アンケート結果の概要をお知らせします。

## 平成25年度 学校評価の項目と内容(訂正版)

H. 25. 11. 29  
赤塚中学校教務部

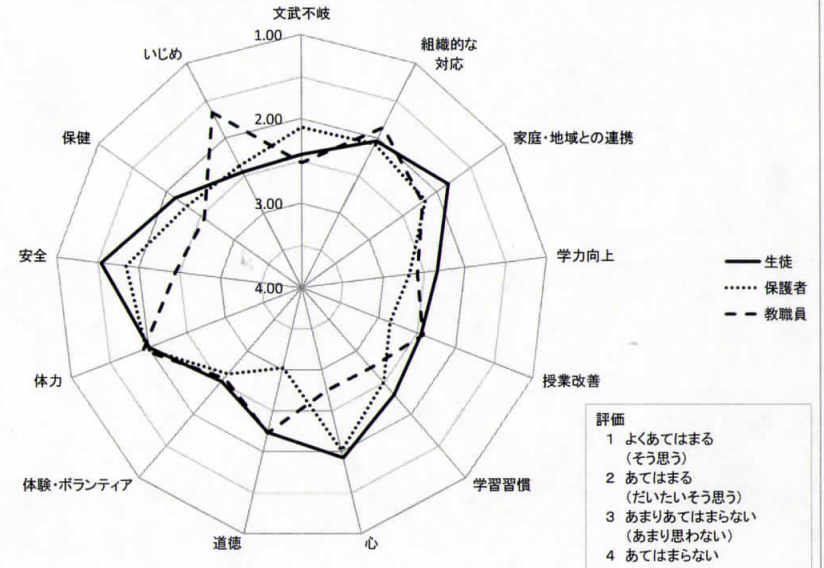
※ 学校評価アンケート(教職員、保護者、生徒)…生徒の姿を見ることにより評価する。

評価の項目	質問の内容			
	教職員(生徒の姿を見ると)	保護者(「自分の家の子は」または、「本校は」)	生徒(自分自身は)	
今年度の重点	「文武不岐」(知・徳・体のバランス)	赤中生は、部活動と学習を両立させている。	学校は、部活動と学習を両立させた教育活動をしている。	自分は、部活動と学習の両立ができています。
	組織的な対応	赤中生は、複数の教職員との関わりを持っている。	学校は、複数の教職員が連携して生徒との関わりを持っている。	自分は、いろいろな先生方に支えられている。
	家庭・地域との連携	赤中生は、学校での出来事や生徒の様子を家庭や地域に伝えている。	学校は、学校での出来事や生徒の様子を家庭や地域に伝えている。	自分は、学校からの文書や各種「だより」を家庭に届けている。
知	学力向上	赤中生は、年度当初より学力が向上してきた。	お子様は、4月より学力が向上してきた。	自分は、学年の初めのころより学力が向上してきた。
	授業改善	赤中生は、授業の改善により、学習意欲が向上してきた。	お子様は、授業のやり方の工夫によって意欲が向上してきたという話をする。	自分は、先生方の授業のやり方の工夫によって、意欲が向上してきた。
	学習習慣	赤中生には、家庭学習が定着してきた。	お子様は、進んで家庭学習に取り組んでいる。	自分は、進んで家庭学習に取り組んでいる。
徳	心	赤中生は、相手の気持ちを考えて行動できるようになってきた。	お子様は、相手の気持ちを考えて行動できるようになってきた。	自分は、相手の気持ちを考えて行動できるようになってきた。
	道徳	赤中生は、道徳の時間に、よりよく生きることに考えている。	お子様は、道徳の時間に深く考えさせられたという話をする。	自分は、道徳の時間に、よりよく生きることに考えている。
	体験・ボランティア	赤中生は、体験活動やボランティア活動に進んで取り組んでいる。	お子様は、体験活動やボランティア活動に進んで取り組んでいる。	自分は、体験活動やボランティア活動に進んで取り組んでいる。
体	体力	赤中生は、体力がついてきた。	お子様は、体力がついてきた。	自分は、体力がついてきた。
	安全	赤中生は、通学の安全に気を付けて登下校している。	お子様は、通学の安全に気を付けて登下校している。	自分は、通学の安全に気を付けて登下校している。
	保健	赤中生は、栄養のバランスに気を付けて食事している。	お子様は、栄養のバランスに気を付けて食事している。	自分は、栄養のバランスに気を付けて食事している。
いじめの防止と早期発見・早期対応	本校は、いじめの予防と早期発見・対応に努め、複数の教職員で対応している。	学校は、いじめの予防と早期発見・対応に努め、複数の教職員で対応している。	赤塚中は、いじめの予防と早期発見・対応に努め、いろいろな先生方で対応している。	

※ 上記項目の質問以外に、自由記述欄を設ける。  
教職員:本校の教育活動をより充実させるためには、何が必要だと思いますか。  
保護者:その他、ご意見やご要望がございましたら、ご記入ください。  
生徒:自分の学校生活をよりよくするために、どうすれば良いと思いますか。

H25年度 赤塚中 学校評価アンケート(教職員・保護者・生徒)結果 一速報版一

H25. 12. 11(水)



## 集計結果から

【保護者と教職員の評価が比較的離れているもの】

※ 「道徳」「授業改善」の保護者評価が低いのは、質問文の文面によるものと思われる。

- ① 「安全」…質問文:通学の安全
  - \* 生徒・保護者の評価が高く、教職員の評価が低い。
  - ・教職員には、生徒の良くない面が目立ってとらえられていると考えられる。
  - ・多くの生徒は、「自分は、通学の安全に気を付けて登下校している」と考えている。
- ② 「いじめ対応」…質問文:いじめの予防と早期発見、複数の教職員での対応
  - \* 教職員の評価が高く、生徒・保護者の評価が低い。
  - ・多くの教職員は、いろいろな手立てを講じていると、考えている。
  - ・生徒・保護者は、学校(教職員)の取り組みが不十分だととらえている。あるいは、生徒・保護者に学校の取り組み状況が十分に伝わっていないと考えられる。

◎ 自由記述欄の内容や今後の改善方策など、詳しい内容については、後日改めてお知らせいたします。  
なお、ご意見ご要望に限らず、お子様のことや学校のことなど、気兼ねなくいつでもご相談ください。  
今後とも、本校の教育活動充実のため、ご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。  
(赤塚中 029-251-9435)